

「イワシの甲斐」

山梨大学名誉教授・前山梨大学副学長 伊藤 洋

朝焼小焼だ／大漁だ／大漁だ／
 大羽鯛の／よ／何だ／何だ／
 のな／か／い／す／だ／ろ／
 のとむしと小鳥とだろ／
 金子みすゞ童謡集「ずと
 子みすゞ（著）、矢崎節夫
 （編）、（JULIA出版局）
 朝晩往き来に通う道筋
 に郊外型大型ショッピングピ
 グセンターが出現した。
 施設総面積75万㎡、積延
 ㎡、20万㎡、6700㎡、
 場の収容台数は1424
 台は、抜けたら、大きい物
 の新規開店で、以後、初
 好の規開店は、以後、初
 好の規開店は、以後、初
 広大な駐車場も、この祭
 た返して、いる。この祭
 ような情景は、さながら
 「オオバイワシの大漁」風
 景だ。

さされてきた。プラザ合意
 以来の「主説」だが、
 小泉内閣の「結論」が、
 コンクリの「結論」が、
 果たして、事は、そうす
 りは、つぎ、進んで行くも
 のだろうか。個人商店を
 「オオバイワシの大漁」
 の現場から、個人商店を
 奥に入れたら、個人商店を
 先は、まるごと、連日、
 の古鳥の鳴き声、両隣、
 閑古鳥の鳴き声、両隣、
 閑古鳥の鳴き声、両隣、
 必要を知り、尽くす、誰の
 主が、車を乗り、提、供、
 る、ヨツピ乗、提、供、
 て、きたの、だ、つ、た、
 「とむらい」は、つ、た、
 は、や、存、続、は、つ、た、
 も、大、型、シ、ョ、ッ、ピ、
 タ、大、型、シ、ョ、ッ、ピ、
 人、商、店、に、接、す、る、
 町、や、ま、だ、け、そ、の、
 隣、町、ま、だ、け、そ、の、
 「とむらい」は、つ、た、
 及、さ、せ、て、い、く、状、
 今、こ、こ、に、財、団、法、
 梨、合、合、研、究、所、が、
 過、去、2、0、年、の、中、に、
 合、併、前、市、村、の、中、に、
 地、元、購、入、率、統、計、が、
 こ、れ、を、見、れ、ば、計、画、
 業、の、ト、レ、ン、ド、が、手、
 取、る、売、

